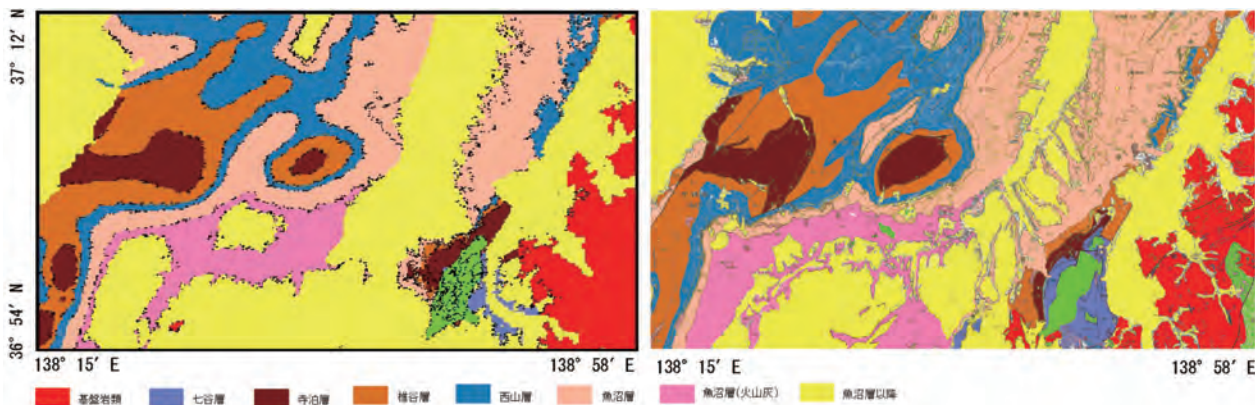


中越地域の3次元地質構造モデル

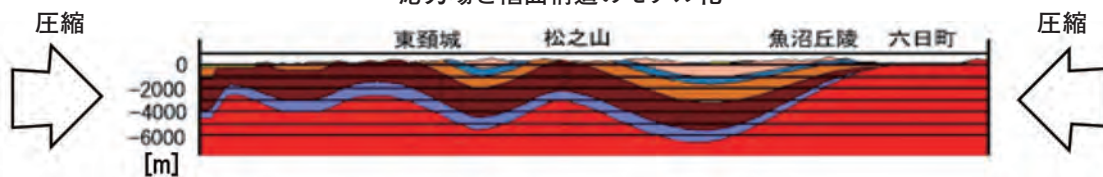
<長 郁夫¹⁾・桑原 保人¹⁾>

三次元地質構造モデルの地表部分

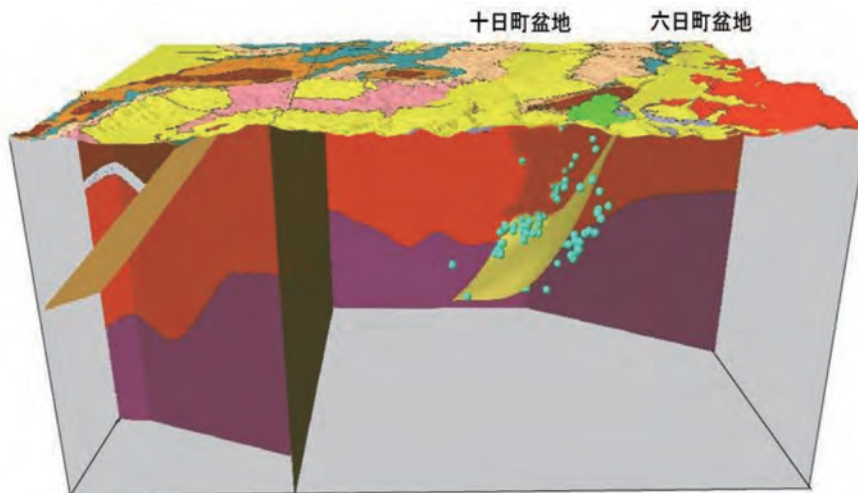
実際の地質図



応力場と褶曲構造のモデル化

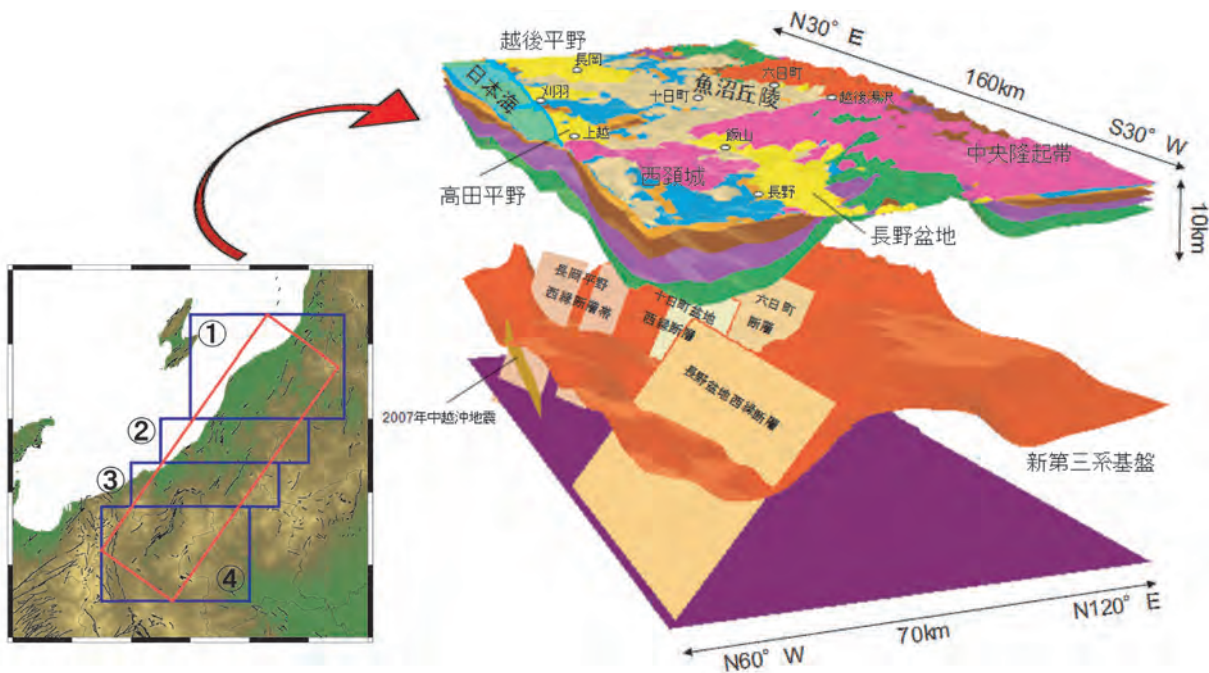


微小地震の震源分布と断層構造のモデル化

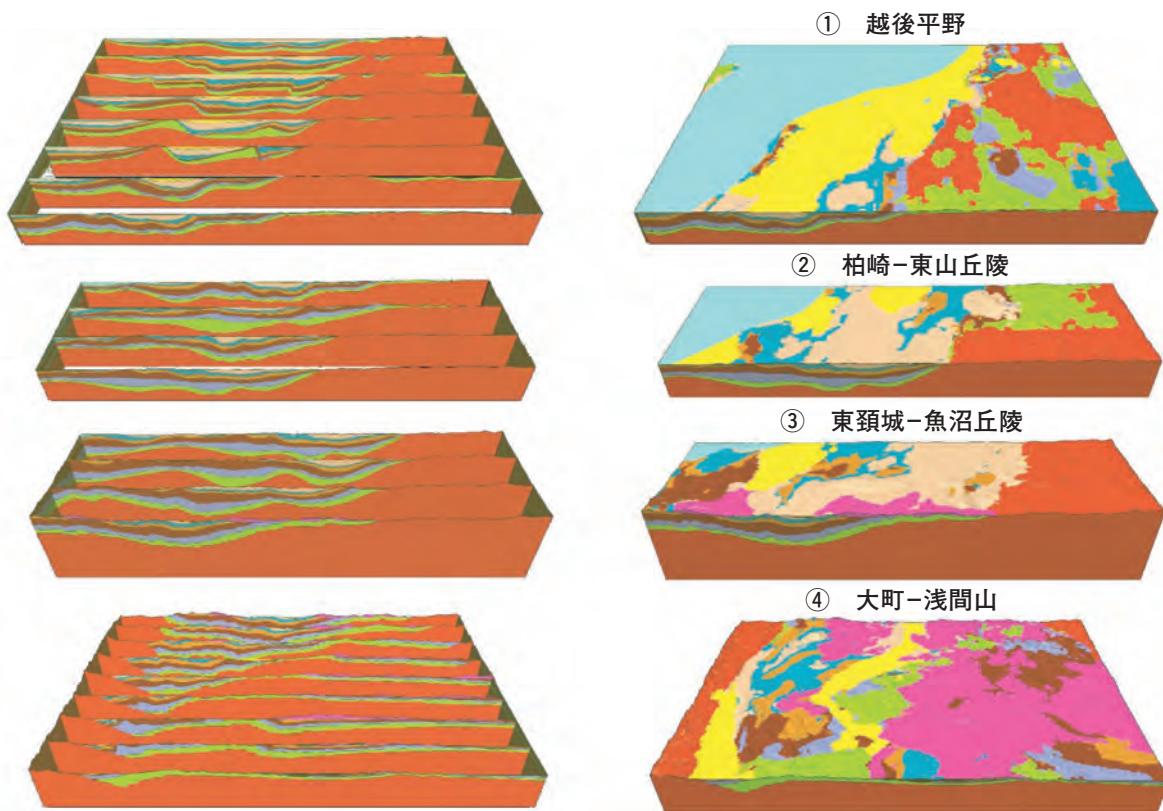


六日町断層周辺の地質構造モデル。断層深部やその周辺部がどのようになっているかを知るために、まず地質図を利用して地下の地質構造を推定した。次に構造探査や地震観測によって少しずつ情報を増やして、地質構造形成史に基づいて断層と周囲の構造をモデル化した(関連報告p.32-36)。

①-④を統合した地質構造モデル



領域を決めて個別に作成した地質構造モデル



新潟県中越地方の地質構造モデル。領域を決めて作成した地下構造モデル(①-④の部分)を組み合わせて統合した(上右)。口絵p.1は領域③に対応する。このようにして作った地質構造モデルが断層運動をシミュレートするための物理モデル(関連報告p.32-36)の基礎となった。